

地場企業の経営動向調査

(平成24年度第4・四半期)

平成25年6月11日

 福岡商工会議所

総合企画本部 企画広報グループ

TEL 092-441-1112

調査目的

福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。

調査対象

当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出したもので、対象企業の内訳は中小企業 1,388社（構成比率92.5%）、大企業112社（構成比率7.5%）により構成されている。

回答した企業数は606社、回答率40.4%となっており、回答企業の内訳は、中小企業 568社（構成比率93.7%）、大企業38社（構成比率6.3%）となっている。

※ 中小企業の範囲は中小企業基本法の定義に基づく。

調査要領

四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成25年1～3月期の実績、及び平成25年4～6月期の予想について、平成25年3月末時点で調査した。

調査内容

※DI値を集計（DI=「良いとする回答割合」－「悪いとする回答割合」）

DI …… Diffusion Index（景気動向指数）の略

《 景気・経営動向調査 》

1. 自社・業界の景況
2. 生産額、売上額、完成工事高
3. 原材料・製（商）品仕入価格
4. 受注価格、販売価格
5. 製（商）品在庫
6. 営業利益
7. 売掛期間
8. 資金繰り
9. 100万円以上の新規借入

平成24年度 第4・四半期

調査対象企業数及び回収結果

規 模 別	対象数	回答数	回答率	回答結果 の構成比
全 業 種	1,500	606	40.4%	
中 小 企 業	1,388	568	40.9%	93.7%
大 企 業	112	38	33.9%	6.3%

業 種 別	対象数	回答数	回答率	回答結果 の構成比
全 業 種	1,500	606	40.4%	
建 設 業	233	109	46.8%	18.0%
土木建設業	82	44	53.7%	7.3%
建設付帯工事業	73	24	32.9%	4.0%
電気・管工事業	78	41	52.6%	6.8%
製 造 業	183	83	45.4%	13.7%
食料品製造業	36	18	50.0%	3.0%
繊維製品製造業	12	5	41.7%	0.8%
建材・木・紙製品製造業	15	7	46.7%	1.2%
印刷・製本業	29	11	37.9%	1.8%
窯業・土石製品製造業	10	6	60.0%	1.0%
金属製品製造業	18	10	55.6%	1.7%
一般機械器具製造業	23	10	43.5%	1.7%
電気機械器具製造業	15	7	46.7%	1.2%
その他製造業	25	9	36.0%	1.5%
卸 売 業	224	99	44.2%	16.3%
食料品卸売業	44	18	40.9%	3.0%
繊維製品卸売業	22	9	40.9%	1.5%
建材・住宅機器卸売業	28	13	46.4%	2.1%
紙・文具卸売業	10	5	50.0%	0.8%
金属・鋼材卸売業	10	5	50.0%	0.8%
一般機械器具卸売業	35	13	37.1%	2.1%
石油・化学製品卸売業	15	6	40.0%	1.0%
その他卸売業	60	30	50.0%	5.0%
小 売 業	222	62	27.9%	10.2%
食料品小売業	53	18	34.0%	3.0%
衣料品・身の回り品卸売業	34	5	14.7%	0.8%
石油・化学製品小売業	5	1	20.0%	0.2%
車両運搬具小売業	16	3	18.8%	0.5%
家電・厨房器具小売業	15	2	13.3%	0.3%
百貨店・セルフ店	10	5	50.0%	0.8%
その他小売業	89	28	31.5%	4.6%
運 輸 ・ 倉 庫 業	70	36	51.4%	5.9%
旅客運送業	20	12	60.0%	2.0%
貨物運送・倉庫業	50	24	48.0%	4.0%
サ ー ビ ス 業	568	217	38.2%	35.8%
情報処理サービス業	70	32	45.7%	5.3%
その他事務所サービス業	331	122	36.9%	20.1%
ホテル・旅館・飲食業	111	37	33.3%	6.1%
その他の個人サービス業	56	26	46.4%	4.3%

調査結果のポイント

【 業況について 】

- 今期（平成 25 年 1～3 月）の全業種合計の自社業況 DI は▲9.6 で、前期から+2.6 ポイントと 2 期連続の改善となった。
- 規模別にみると調査対象の 9 割以上を占める中小企業は▲10.0（前期 DI 値▲11.7）、大企業では▲2.6（同▲18.7）と中小企業、大企業ともに改善となった。
- 業種別では、前期悪化した卸売業（▲33.0→▲19.3）、小売業（▲26.1→▲16.2）が改善したほか、建設業（0.9→4.6）、製造業（▲14.4→▲12.0）は 2 期連続の改善となった。一方、運輸・倉庫業（3.3→▲16.6）、サービス業（▲7.0→▲8.2）の 2 業種は、悪化となった。
- 改善幅の大きかった卸売業（▲33.0→▲19.3）からは、「円安傾向が続けば輸出産業にとっては、追い風となる」といった声や「消費税増税前の建売住宅の駆け込み需要から建設資材業は好調」といった声が寄せられた。一方、悪化幅の大きかった運輸・倉庫業からは、「円安に伴う燃料価格の上昇から輸送コストがかさむ」と言った懸念のコメントも多く寄せられた。
- 次四半期（平成 25 年 4～6 月）の予測 DI 値は 3.7（今期比+13.3 ポイント）と、大幅な改善見込となっている。プラス値を記録すれば、平成 3 年第 2 四半期以来 87 期ぶり。中小企業からは、「円安や株高傾向が国内企業の設備投資増加に繋がる」といった安倍政権の経済政策への期待の声が聞かれた一方、「原材料価格上昇による利益率の低下」を懸念する声も多く聞かれた。

【 項目別の動向について 】

- 項目別では、「原材料・製（商）品仕入価格 DI」（12.4→24.0）、「受注価格、販売価格 DI」（▲24.5→▲18.1）、「売掛期間 DI」（▲5.6→▲4.3）、「資金繰り DI」（▲14.3→▲13.4）、「製（商）品在庫 DI」（▲6.3→▲6.1）と 5 項目で 2 期連続の改善となった。一方「営業利益 DI」（▲23.0→▲24.4.）は 2 期ぶりの悪化となった。
- 100 万円以上の新規借入については 4 期ぶりの減少となっており、次四半期も更に減少の見込み。
- 売上増加の理由は、「受注、需要の増加」65.6%、「得意先開拓・客数の増加」39.8%と集中している。一方で減少した理由としては、「受注、需要の減少」が 66.5%と突出して高く、以下、「客単価の低下」38.3%、「得意先開拓・客数の減少」37.7%、「出荷・販売価格の下落」25.7%の順となっている。
- 当面の経営上の問題点としては、「受注、販売競争の激化」51.2%、「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」46.2%、「営業利益の低下」39.1%の 3 項目を指摘する傾向が続いており、全業種ともほぼ 3 項目に集中している。その他の項目をみると「同業者、類似店、大型店の進出」が全業種で 13.7%に対して小売業では 41.9%、「販売価格への転嫁難」が全業種で 19.3%に対して卸売業では 38.4%、製造業では 32.5%と高くなっている。

1. 自社・業界の景況

《2期連続の改善、次期予測は更に大幅な改善へ》

今四半期（H25年1～3月）の地場企業の景況判断指数（DI値）は、全業種平均で「良くなった」と回答した企業割合は23.9%（前期比-2.0ポイント）、「悪くなった」と回答した企業割合は33.5%（前期比+4.6ポイント）、「横ばい」と回答した企業割合は42.2%（前期比+6.3ポイント）となった。
DI値は▲9.6（前期DI値▲12.2）となり、前期比で+2.6ポイントの改善となった。

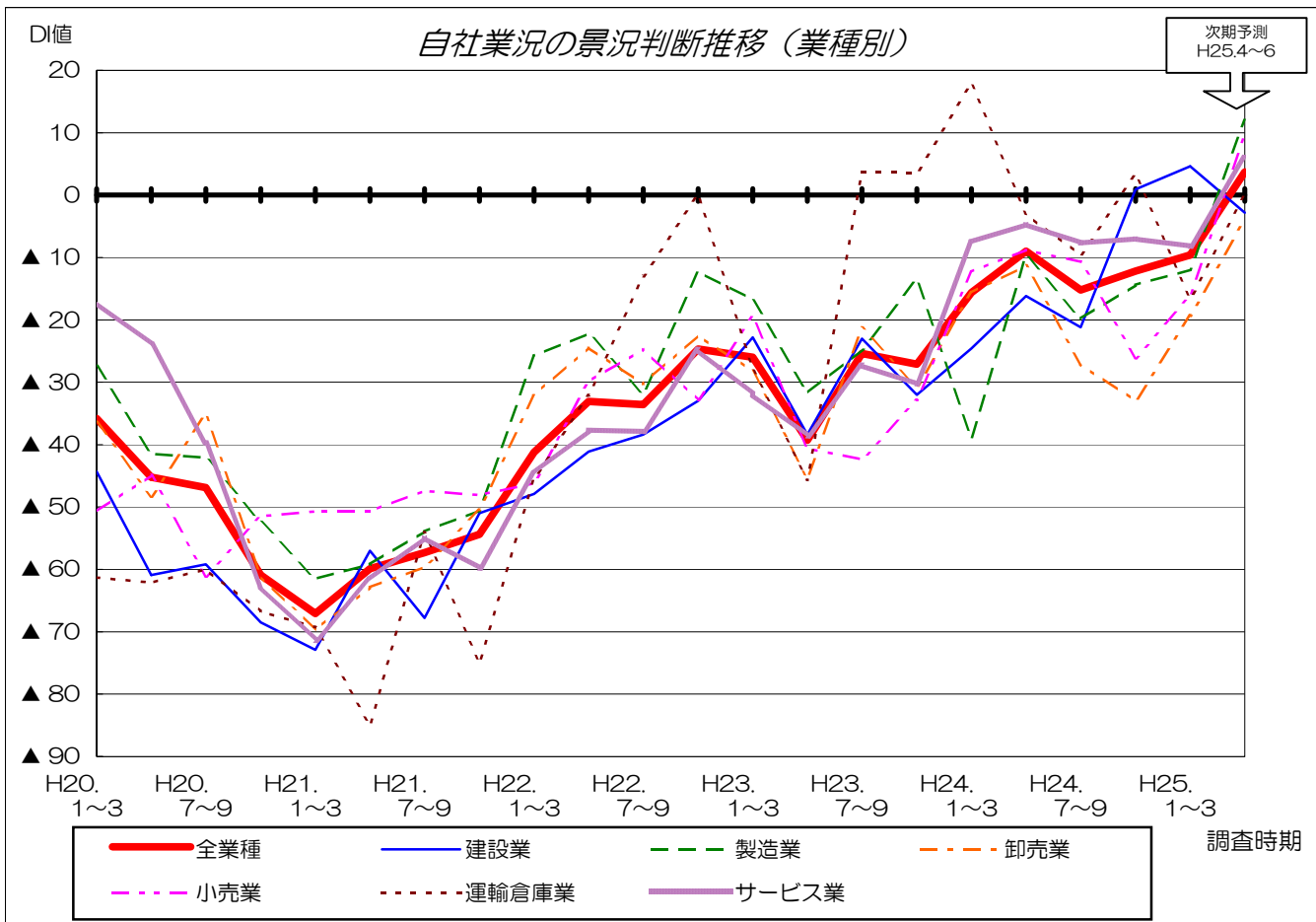
業種別に対前期比でDI値を見ると、今回の調査で卸売業が+13.7ポイント（前期DI値▲33.0）、小売業+9.9ポイント（同▲26.1）、建設業+3.7ポイント（同0.9）、製造業+2.4ポイント（同▲14.4）と改善したものの、運輸・倉庫業-19.9ポイント（同3.3）、サービス業-1.2ポイント（同▲7.0）の悪化となった。

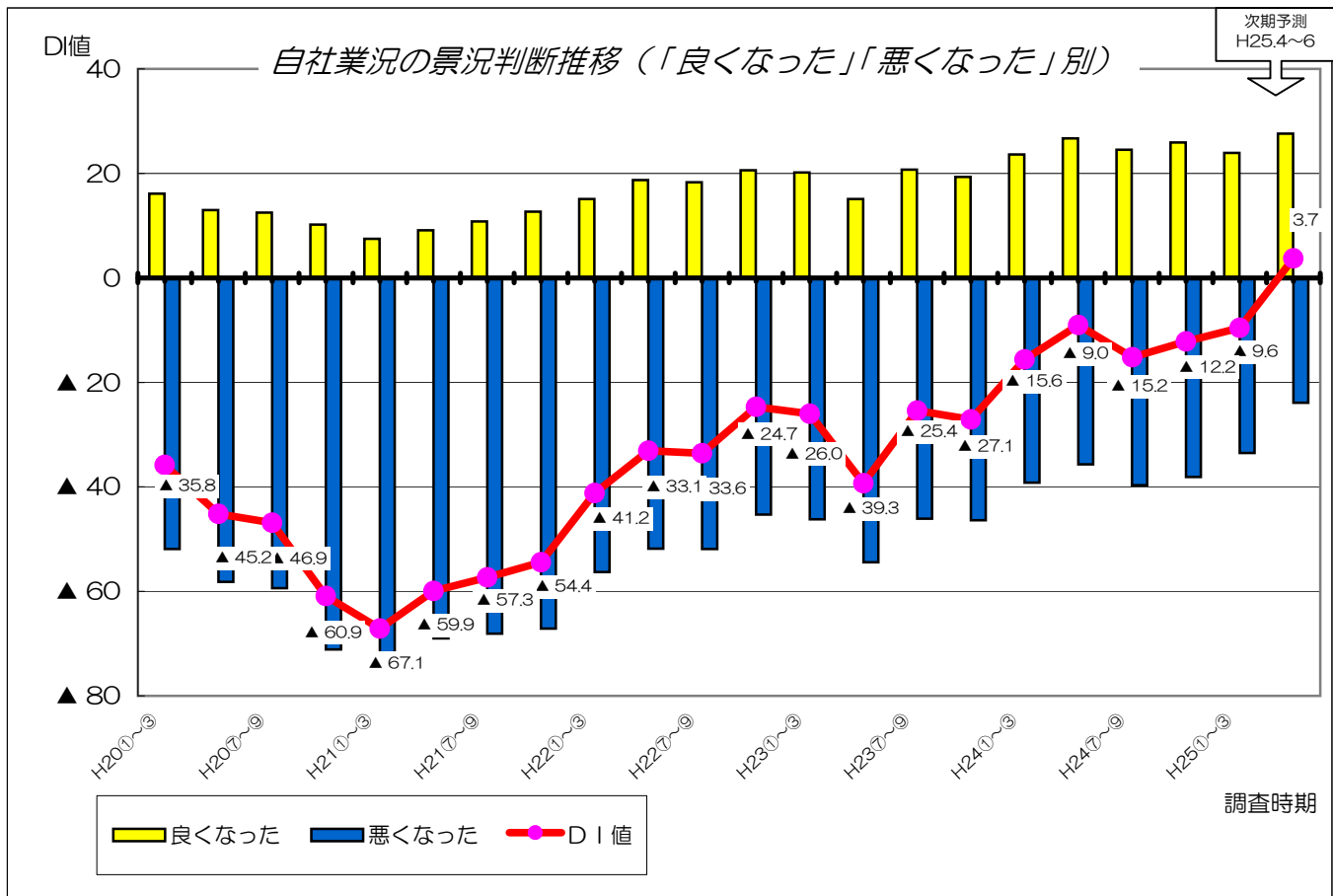
また、規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+1.7ポイント（前期DI値▲11.7）、大企業は前期比+16.1ポイント（同▲18.7）と中小企業、大企業ともに改善となった。

次四半期（H25年4～6月）の全業種予測DI値は3.7（今期比+13.3ポイント）で、大幅な改善の見込みとなっている。プラス値を記録すれば、平成3年第2四半期以来。

（単位 %）

	今四半期(25年1～3月期)実績							次四半期(25年4～6月期)予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	DI値	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	DI値
全業種	1.5	22.4	42.2	28.4	5.1	0.3	▲9.6	0.5	27.1	45.0	21.8	2.1	3.5	3.7
建設業	0.0	30.3	44.0	21.1	4.6	0.0	4.6	0.0	22.9	49.5	24.8	0.9	1.8	▲2.8
製造業	0.0	19.3	49.4	30.1	1.2	0.0	▲12.0	0.0	27.7	55.4	13.3	2.4	1.2	12.0
卸売業	0.0	22.2	36.4	35.4	6.1	0.0	▲19.3	0.0	25.3	36.4	28.3	1.0	9.1	▲4.0
小売業	4.8	16.1	40.3	30.6	6.5	1.6	▲16.2	1.6	30.6	43.5	21.0	1.6	1.6	9.6
運輸・倉庫業	0.0	16.7	47.2	33.3	0.0	2.8	▲16.6	0.0	22.2	50.0	19.4	2.8	5.6	0.0
サービス業	2.8	22.6	41.0	26.7	6.9	0.0	▲8.2	0.9	29.5	42.4	21.2	3.2	2.8	6.0
中小企業	1.6	22.4	41.9	29.2	4.8	0.2	▲10.0	0.5	26.8	44.9	22.0	2.3	3.5	3.0
大企業	0.0	23.7	47.4	15.8	10.5	2.6	▲2.6	0.0	31.6	47.4	18.4	0.0	2.6	13.2





業界の景況

《4期ぶりの改善、次期予測は更に大幅な改善へ》

地場企業から見た自社の属する業界の景況判断指数（DI値）は、全業種平均で「良くなった」と回答した企業割合が16.9%、「悪くなった」と回答した企業割合が32.2%、「横ばい」と回答した企業割合が49.7%となっており、DI値は▲15.3（前期DI値▲38.9）と前期比で+23.6ポイントと4期連続ぶりの大幅な改善となった。

業種別に対前期比でDI値を見ると、卸売業が+35.4ポイント（前期DI値▲59.6）、小売業+31.0ポイント（同▲52.0）、建設業+25.4ポイント（同▲21.8）、サービス業+20.6ポイント（同▲37.2）、製造業+19.3ポイント（同▲39.8）と大幅に改善したものの、運輸・倉庫業では-6.5ポイント（同▲12.9）の悪化となった。規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+23.3ポイント（前期DI値▲39.3）、大企業は前期比+28.1ポイント（同▲33.3）と中小企業・大企業ともに改善となった。

次四半期予測DI値は▲1.0で、今期比+14.3ポイントの改善が予測されている。

《 業界の景気動向（前年同期と比較して） 》

（ 単位 % ）

	今四半期(25年1~3月期)実績							次四半期(25年4~6月期)予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	DI値	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	DI値
全業種	0.7	16.2	49.7	27.6	4.6	1.3	▲15.3	0.3	21.3	51.2	19.3	3.3	4.6	▲1.0
建設業	0.9	27.5	45.9	21.1	3.7	0.9	3.6	0.9	29.4	45.9	20.2	0.9	2.8	9.2
製造業	0.0	10.8	57.8	27.7	3.6	0.0	▲20.5	0.0	14.5	67.5	13.3	3.6	1.2	▲2.4
卸売業	0.0	15.2	44.4	35.4	4.0	1.0	▲24.2	0.0	18.2	49.5	19.2	4.0	9.1	▲5.0
小売業	3.2	12.9	45.2	32.3	4.8	1.6	▲21.0	1.6	22.6	48.4	22.6	3.2	1.6	▲1.6
運輸・倉庫業	0.0	5.6	66.7	25.0	0.0	2.8	▲19.4	0.0	13.9	61.1	19.4	0.0	5.6	▲5.5
サービス業	0.5	15.7	49.3	26.3	6.5	1.8	▲16.6	0.0	22.1	47.5	20.3	4.6	5.5	▲2.8
中小企業	0.7	15.8	49.5	27.6	4.9	1.4	▲16.0	0.4	20.8	51.2	19.4	3.3	4.9	▲1.5
大企業	0.0	21.1	52.6	26.3	0.0	0.0	▲5.2	0.0	28.9	50.0	18.4	2.6	0.0	7.9

2. 生産額、売上額、完成工事高

《2期連続の改善、次期予測は更に改善へ》

生産額、売上額、完成工事高は、全業種平均で「増えた」と回答した企業割合は21.1%、「減った」と回答した企業割合は27.6%となっており、DI値は▲6.5（前期DI値▲9.4）と前期比+2.9ポイントの改善となった。

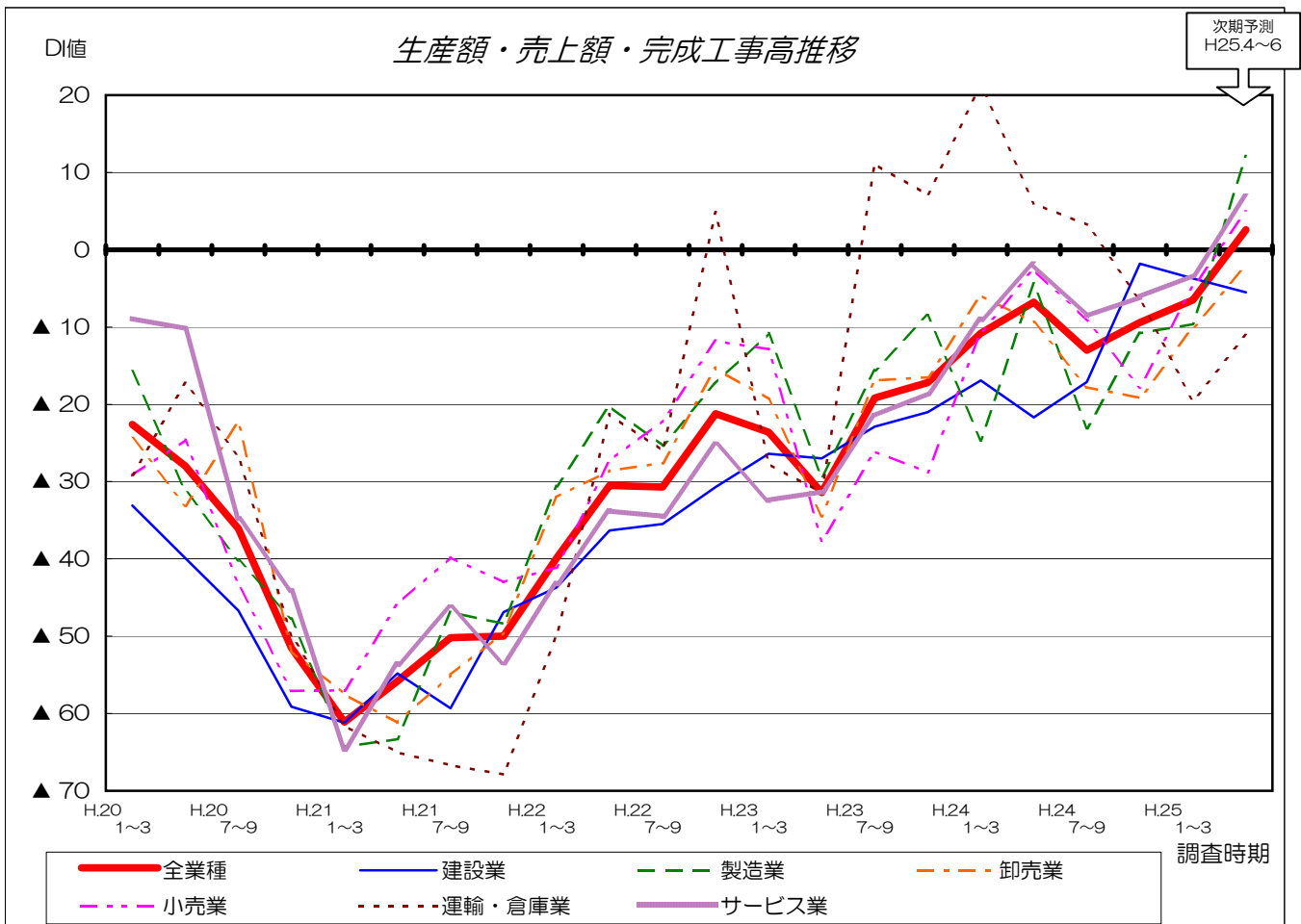
業種別に対前期比でDI値を見ると、小売業が+13.0ポイント、卸売業+9.1ポイント、サービス業+2.8ポイント、製造業+1.2ポイントと改善したものの、運輸・倉庫業-13.0ポイント、建設業-1.9ポイントと2業種で悪化となった。

売上が増加した理由としては、「受注、需要の増加」65.6%、「得意先開拓・客数の増加」39.8%に集中している。減少した理由としては、「受注、需要の減少」が66.5%と突出し、「客単価の低下」38.3%、「得意先開拓・客数の減少」37.7%、「出荷・販売価格の下落」25.7%の順となっている。

規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+2.1ポイント（前期DI値▲8.7）、大企業は前期比+14.1ポイント（同▲16.7）と中小企業、大企業ともに改善となった。

（単位 %）

	今四半期(25年1~3月期)実績							次四半期(25年4~6月期)予測						
	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値
全業種	3.6	17.5	47.0	23.6	4.0	4.3	▲6.5	1.5	18.6	53.8	14.7	2.8	8.6	2.6
建設業	1.8	15.6	54.1	16.5	4.6	7.3	▲3.7	0.0	10.1	63.3	13.8	1.8	11.0	▲5.5
製造業	3.6	15.7	50.6	25.3	3.6	1.2	▲9.6	2.4	19.3	65.1	6.0	3.6	3.6	12.1
卸売業	4.0	18.2	41.4	30.3	2.0	4.0	▲10.1	1.0	17.2	48.5	15.2	5.1	13.1	▲2.1
小売業	3.2	22.6	40.3	25.8	4.8	3.2	▲4.8	1.6	22.6	51.6	16.1	3.2	4.8	4.9
運輸・倉庫業	2.8	8.3	52.8	30.6	0.0	5.6	▲19.5	0.0	11.1	58.3	19.4	2.8	8.3	▲11.1
サービス業	4.6	18.9	45.6	21.7	5.1	4.1	▲3.3	2.3	23.5	47.0	17.1	1.8	8.3	6.9
中小企業	3.9	17.4	46.5	23.9	4.0	4.2	▲6.6	1.6	18.7	53.3	14.6	3.0	8.8	2.7
大企業	0.0	18.4	55.3	18.4	2.6	5.3	▲2.6	0.0	18.4	60.5	15.8	0.0	5.3	2.6



参考資料：（ 2. 生産額、売上額、完成工事高 ）

今期の生産額、売上額、完成工事高が前年同期より増加した主な理由（複数回答可）（単位 %）

増加理由	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	然天 条件 候な どの の自	増受 加注 又は 需要 の減 少	情道 路の 変化 、交 通事	ズは 製消 （商 ）二 品 ― 又	金格 改出 定荷 上・ 販 下・ 売 料 価	促売 進出 等 の販 売	へ開 進新 製 （商 ）分 野 品	業業 種大 の手 進企 業業 、同 他	客得 数の 先開 増減 拓・	又は 単価 低下 の上 昇	品取 量の 増減 （商 ）
全業種	8.6	65.6	0.8	9.4	9.4	9.4	10.2	2.3	39.8	9.4	9.4
建設業	10.5	94.7	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	47.4	10.5	5.3
製造業	0.0	75.0	0.0	6.3	12.5	6.3	18.8	0.0	31.3	6.3	12.5
卸売業	13.6	68.2	0.0	4.5	18.2	0.0	9.1	4.5	40.9	9.1	18.2
小売業	12.5	62.5	0.0	25.0	0.0	31.3	6.3	0.0	43.8	12.5	12.5
運輸・倉庫業	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
サービス業	7.8	54.9	2.0	7.8	9.8	9.8	13.7	3.9	39.2	9.8	3.9
中小企業	8.3	66.1	0.8	8.3	9.9	9.1	10.7	2.5	40.5	9.1	9.9
大企業	14.3	57.1	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0

増加理由	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	上取 品の 抜製 （商 ）向 ダウ ン	採路 算線 部拡 門張 、縮 、場 小不	変移 工場 、立 地 の の	約支 店の 開設 、特	力老 設備 の低 下、 店競 争の	又両 機導 は入 、備 買・ 替車	員營 業の 増、 減外 商社	手技 の術 者増 減、 運 転	又駐 は車 場閉 鎖の 増 設	そ の 他	無 回 答
全業種	1.6	4.7	1.6	3.9	0.0	1.6	7.0	5.5	1.6	3.9	4.7
建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
製造業	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売業	0.0	0.0	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0
小売業	12.5	6.3	6.3	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	6.3
運輸・倉庫業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
サービス業	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	2.0	9.8	5.9	2.0	5.9	7.8
中小企業	1.7	5.0	1.7	3.3	0.0	1.7	7.4	5.0	1.7	3.3	5.0
大企業	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0

今期の生産額、売上額、完成工事高が前年同期より減少した主な理由（複数回答可）（単位 %）

減少理由	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	然天 条件 候な どの の自	増受 加注 又は 需要 の減 少	情道 路の 変化 、交 通事	ズは 製消 （商 ）二 品 ― 又	金格 改出 定荷 上・ 販 下・ 売 料 価	促売 進出 等 の販 売	へ開 進新 製 （商 ）分 野 品	業業 種大 の手 進企 業業 、同 他	客得 数の 先開 増減 拓・	又は 単価 低下 の上 昇	品取 量の 増減 （商 ）
全業種	7.8	66.5	0.6	12.6	25.7	4.8	3.6	15.0	37.7	38.3	11.4
建設業	0.0	82.6	0.0	4.3	30.4	0.0	4.3	13.0	47.8	34.8	8.7
製造業	4.2	83.3	0.0	25.0	33.3	0.0	8.3	12.5	16.7	37.5	25.0
卸売業	3.1	71.9	3.1	6.3	31.3	6.3	3.1	15.6	46.9	53.1	15.6
小売業	31.6	42.1	0.0	21.1	10.5	15.8	0.0	36.8	57.9	42.1	10.5
運輸・倉庫業	0.0	45.5	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	27.3	18.2	9.1
サービス業	8.6	62.1	0.0	13.8	24.1	5.2	3.4	10.3	32.8	34.5	5.2
中小企業	7.5	67.3	0.6	12.6	25.8	5.0	3.8	14.5	39.0	38.4	11.3
大企業	12.5	50.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	12.5	37.5	12.5

減少理由	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	上取 品の 抜製 （商 ）向 ダウ ン	採路 算線 部拡 門張 、縮 、場 小不	変移 工場 、立 地 の の	約支 店の 開設 、特	力老 設備 の低 下、 店競 争の	又両 機導 は入 、備 買・ 替車	員營 業の 増、 減外 商社	手技 の術 者増 減、 運 転	又駐 は車 場閉 鎖の 増 設	そ の 他	無 回 答
全業種	1.2	2.4	1.2	1.2	4.2	1.2	4.2	4.2	0.0	7.2	2.4
建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	13.0	0.0	13.0	0.0
製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
卸売業	3.1	6.3	3.1	3.1	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	6.3	0.0
小売業	0.0	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	15.8	0.0	0.0	5.3	0.0
運輸・倉庫業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	9.1
サービス業	1.7	1.7	0.0	1.7	6.9	1.7	3.4	3.4	0.0	8.6	3.4
中小企業	1.3	2.5	1.3	1.3	4.4	1.3	4.4	4.4	0.0	6.9	2.5
大企業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0

3. 原材料、製（商）品仕入価格

《2期連続の「上昇」、次期予測は更に「上昇」へ》

原材料、製（商）品仕入価格は「上昇」と回答した企業割合は26.1%、「下落」と回答した企業割合は2.1%となっており、DI値は24.0（前期DI値12.4）と前期比+11.6ポイントの「上昇」となっている。

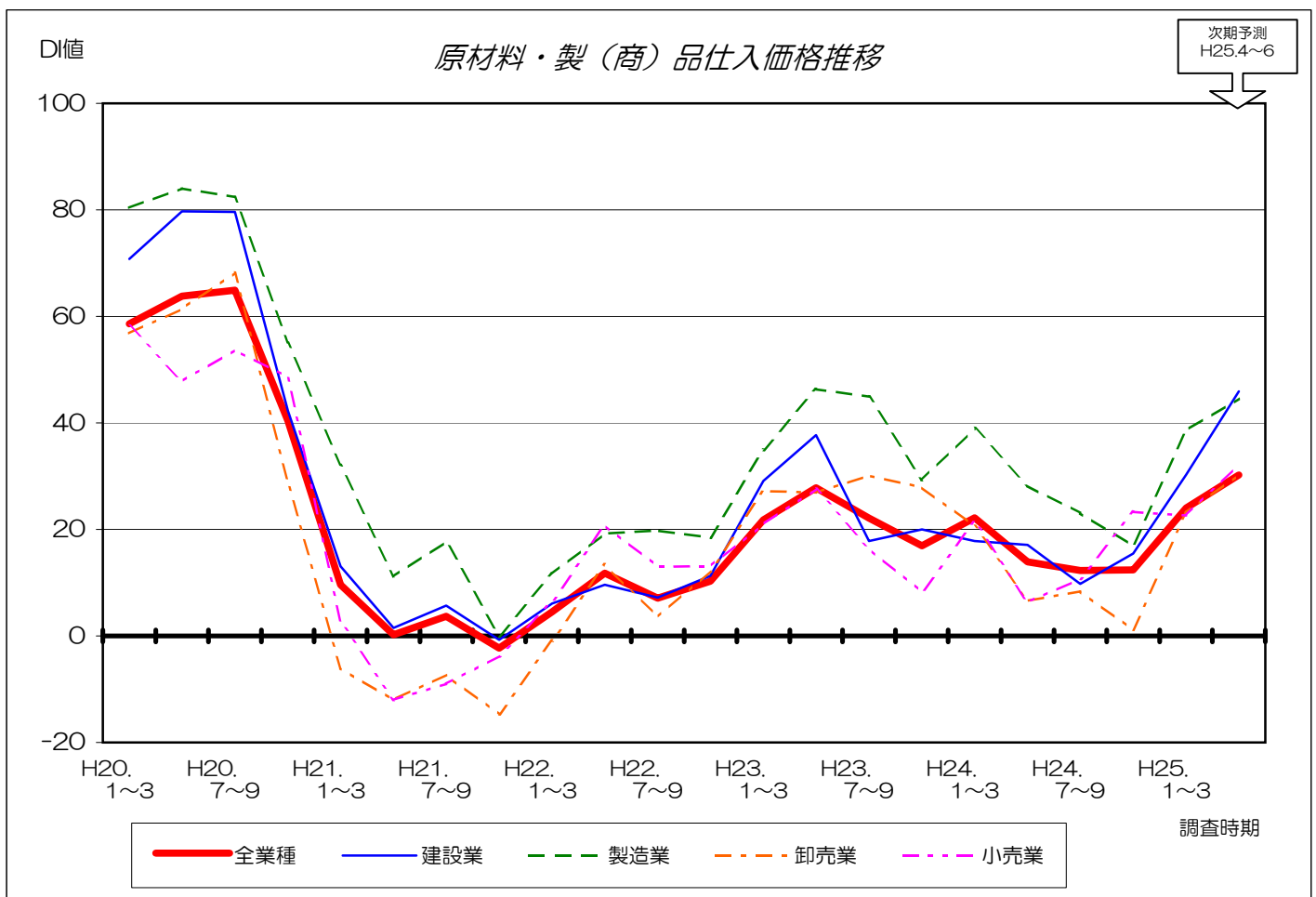
業種別に対前期比でDI値を見ると、卸売業が+22.1ポイント、製造業+21.7ポイント、建設業+14.8ポイント、運輸・倉庫業+12.5ポイント、サービス業+5.3ポイントと増加したものの、小売業では-0.7ポイントの減少となっている。

規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+11.3ポイント（前期DI値13.2）、大企業は前期比+13.8ポイント（同2.0）と中小企業・大企業ともに「上昇」となっている。

また、次四半期予測DI値については30.2となっており、今期比で+6.2ポイントと「上昇」予測となっている。

《 原材料、製品仕入価格(前年同期と比較して) 》 (単位 %)

	今四半期(25年1~3月期)実績					次四半期(25年4~6月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	26.1	58.3	2.1	13.5	24.0	31.4	47.9	1.2	19.6	30.2
建設業	30.3	66.1	0.0	3.7	30.3	45.9	45.0	0.0	9.2	45.9
製造業	41.0	56.6	2.4	0.0	38.6	44.6	50.6	0.0	4.8	44.6
卸売業	30.3	59.6	7.1	3.0	23.2	34.3	52.5	4.0	9.1	30.3
小売業	24.2	72.6	1.6	1.6	22.6	33.9	53.2	1.6	11.3	32.3
運輸・倉庫業	22.2	30.6	0.0	47.2	22.2	25.0	27.8	0.0	47.2	25.0
サービス業	17.5	54.8	1.4	26.3	16.1	18.0	47.9	0.9	33.2	17.1
中小企業	26.8	57.6	2.3	13.4	24.5	31.9	47.2	1.1	19.9	30.8
大企業	15.8	68.4	0.0	15.8	15.8	23.7	57.9	2.6	15.8	21.1



4. 受注価格、販売価格

《2期連続の改善、次期予測は更に改善へ》

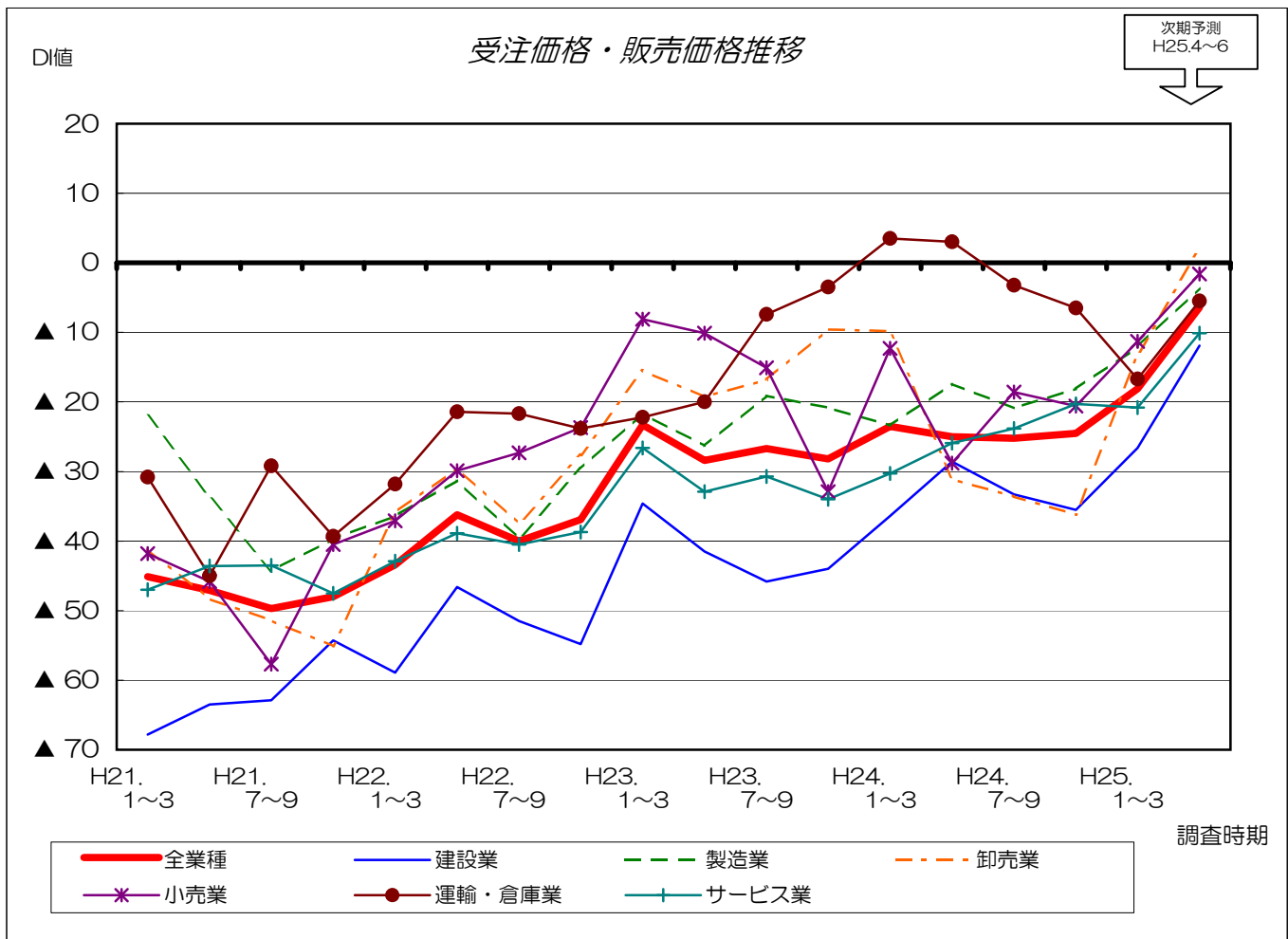
受注価格、販売価格については、「上昇」と回答した企業割合は5.0%、「下落」と回答した企業割合は23.1%となっており、DI値は▲18.1（前期DI値▲24.5）と前期比6.4ポイントの改善となった。

業種別に対前期比でDI値を見ると、卸売業+23.0ポイント、小売業+9.3ポイント、建設業+8.9ポイント、製造業+6.0ポイントと改善したものの、運輸・倉庫業-10.2ポイント、サービス業-0.5ポイントの悪化となった。

次四半期予測DI値については▲6.4となっており、今期比で+6.4ポイントの改善予測となっている。

《 受注価格、販売価格(前年同月と比較して) 》 (単位 %)

	今四半期(25年1~3月期)実績					次四半期(25年4~6月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	5.0	66.3	23.1	5.6	▲18.1	7.8	65.2	14.2	12.9	▲6.4
建設業	1.8	64.2	28.4	5.5	▲26.6	8.3	62.4	20.2	9.2	▲11.9
製造業	1.2	85.5	13.3	0.0	▲12.1	6.0	79.5	9.6	4.8	▲3.6
卸売業	13.1	58.6	26.3	2.0	▲13.2	15.2	61.6	13.1	10.1	2.1
小売業	8.1	69.4	19.4	3.2	▲11.3	11.3	64.5	12.9	11.3	▲1.6
運輸・倉庫業	0.0	66.7	16.7	16.7	▲16.7	2.8	66.7	8.3	22.2	▲5.5
サービス業	4.1	62.7	24.9	8.3	▲20.8	4.6	62.7	14.7	18.0	▲10.1
中小企業	4.9	66.7	22.9	5.5	▲18.0	7.6	65.0	13.9	13.6	▲6.3
大企業	5.3	60.5	26.3	7.9	▲21.0	10.5	68.4	18.4	2.6	▲7.9



5. 製（商）品在庫

《僅かながら改善、次期予測は更に改善へ》

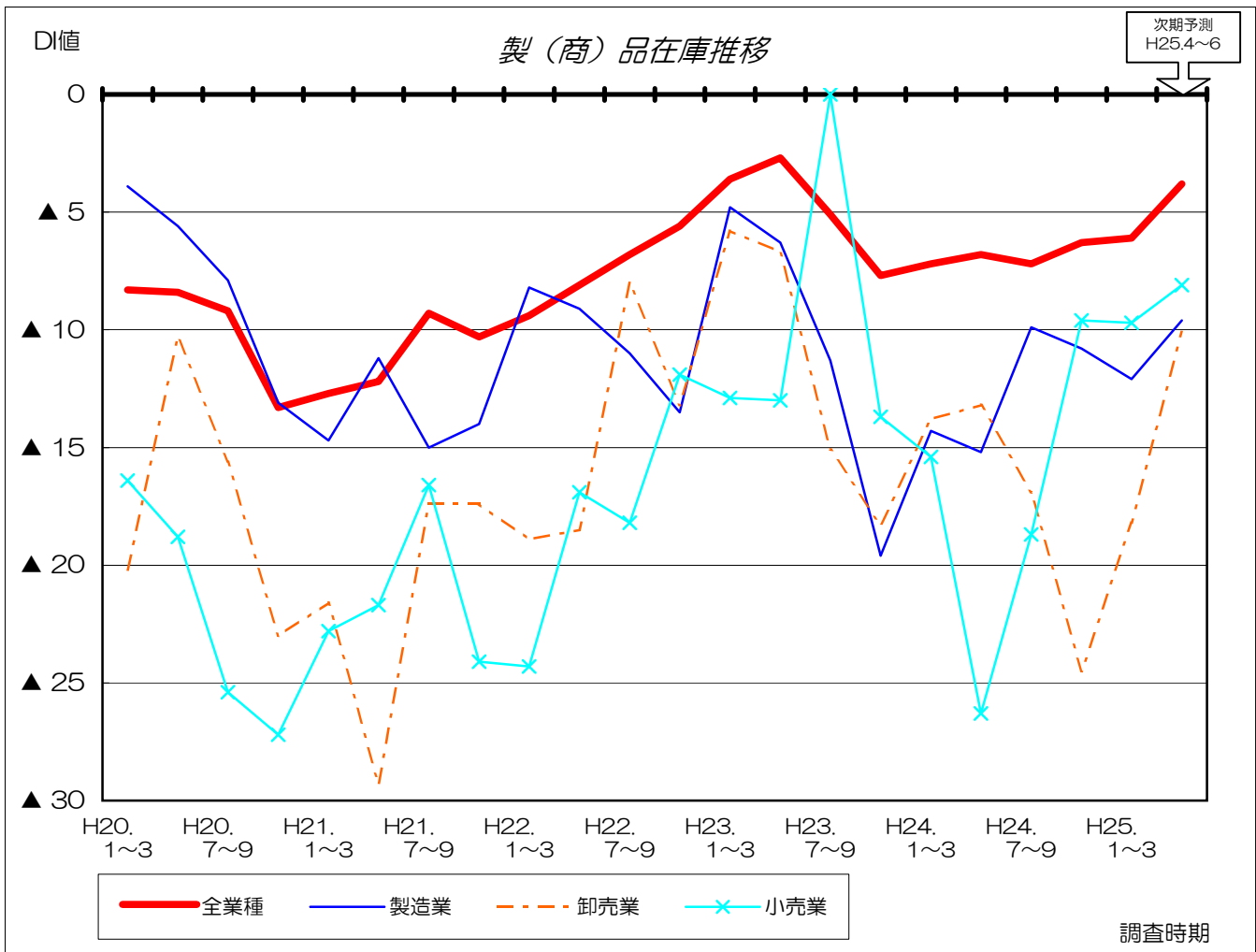
製（商）品在庫は、「適正」と回答した企業割合は65.8%、「不足」と回答した企業割合は2.5%、「過剰」と回答した企業割合は8.6%となっており、DI値は▲6.1（前期DI値▲6.3）と前期比+0.2ポイントで僅かながら改善となった。

次四半期予測DI値については▲3.8となっており、今期比で+2.3ポイントの改善が予測されている。

《製（商）品在庫（貴社の適正水準と比較して）》

（単位 %）

	今四半期(25年1～3月期)実績					次四半期(25年4～6月期)予測				
	不足	適正	過剰	未記入	DI値	不足	適正	過剰	未記入	DI値
全業種	2.5	65.8	8.6	23.1	▲6.1	2.5	62.0	6.3	29.2	▲3.8
建設業	3.7	59.6	1.8	34.9	1.9	2.8	56.0	0.9	40.4	1.9
製造業	2.4	83.1	14.5	0.0	▲12.1	2.4	80.7	12.0	4.8	▲9.6
卸売業	1.0	76.8	19.2	3.0	▲18.2	1.0	77.8	11.1	10.1	▲10.1
小売業	1.6	80.6	11.3	6.5	▲9.7	1.6	74.2	9.7	14.5	▲8.1
運輸・倉庫業	0.0	38.9	0.0	61.1	0.0	0.0	30.6	2.8	66.7	▲2.8
サービス業	3.2	57.6	5.5	33.6	▲2.3	3.7	52.5	4.1	39.6	▲0.4
中小企業	2.6	65.3	8.8	23.2	▲6.2	2.6	61.4	6.2	29.8	▲3.6
大企業	0.0	73.7	5.3	21.1	▲5.3	0.0	71.1	7.9	21.1	▲7.9



6. 営業利益

《2期ぶりの悪化、次期予測は反転改善へ》

営業利益は、「増加」と回答した企業割合は15.7%、「減少」と回答した企業割合は40.1%、「横ばい」と回答した企業割合は42.4%となり、DI値は▲24.4（前期DI値▲23.0）と前期比-1.4ポイントの悪化となった。

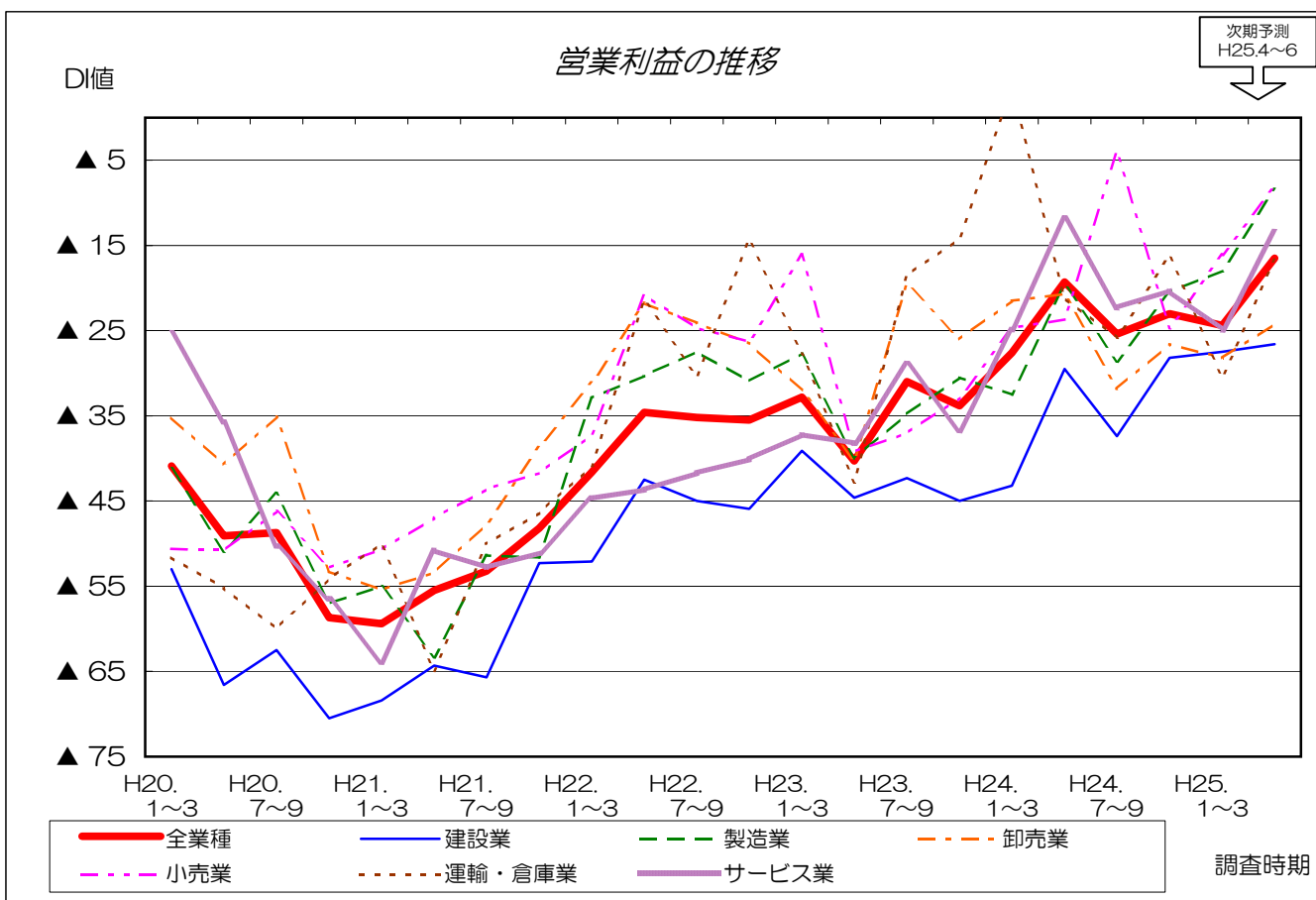
業種別に対前期比でDI値を見ると、小売業が+8.6ポイント（前期DI値▲24.7）、製造業+2.5ポイント（同▲20.5）、建設業+0.7ポイント（同▲28.2）と改善したものの、運輸・倉庫業-14.3ポイント（同▲16.2）、サービス業-4.6ポイント（同▲20.3）、卸売業-1.6ポイント（同▲26.6）の悪化となった。規模別のDI値を見ると、中小企業では前期比-2.6ポイント（前期DI値▲22.9）と悪化した一方、大企業は前期比+17.2ポイント（同▲25.0）の改善となった。

次四半期予測DI値については▲16.5となっており、今期比で+7.9ポイントの改善が予測されている。

《 営業利益（前年同期と比較して） 》

（ 単位 % ）

	今四半期(25年1~3月期)実績					次四半期(25年4~6月期)予測				
	増加	横ばい	減少	未記入	DI値	増加	横ばい	減少	未記入	DI値
全業種	15.7	42.4	40.1	1.8	▲24.4	13.0	46.7	29.5	10.7	▲16.5
建設業	11.9	46.8	39.4	1.8	▲27.5	7.3	50.5	33.9	8.3	▲26.6
製造業	16.9	48.2	34.9	0.0	▲18.0	16.9	53.0	25.3	4.8	▲8.4
卸売業	15.2	40.4	43.4	1.0	▲28.2	8.1	48.5	32.3	11.1	▲24.2
小売業	19.4	41.9	35.5	3.2	▲16.1	17.7	43.5	25.8	12.9	▲8.1
運輸・倉庫業	13.9	41.7	44.4	0.0	▲30.5	8.3	52.8	25.0	13.9	▲16.7
サービス業	16.6	39.2	41.5	2.8	▲24.9	16.1	41.5	29.5	12.9	▲13.4
中小企業	15.3	42.4	40.8	1.4	▲25.5	13.2	45.6	30.3	10.9	▲17.1
大企業	21.1	42.1	28.9	7.9	▲7.8	10.5	63.2	18.4	7.9	▲7.9



7. 売掛期間

《2期連続の改善、次期予測はほぼ横ばい》

売掛期間は、「短縮化」と回答した企業割合は1.5%、「長期化」と回答した企業割合は5.8%、「不変」と回答した企業割合は88.6%となっており、DI値は▲4.3（前期DI値▲5.6）と前期比+1.3ポイントの改善となった。

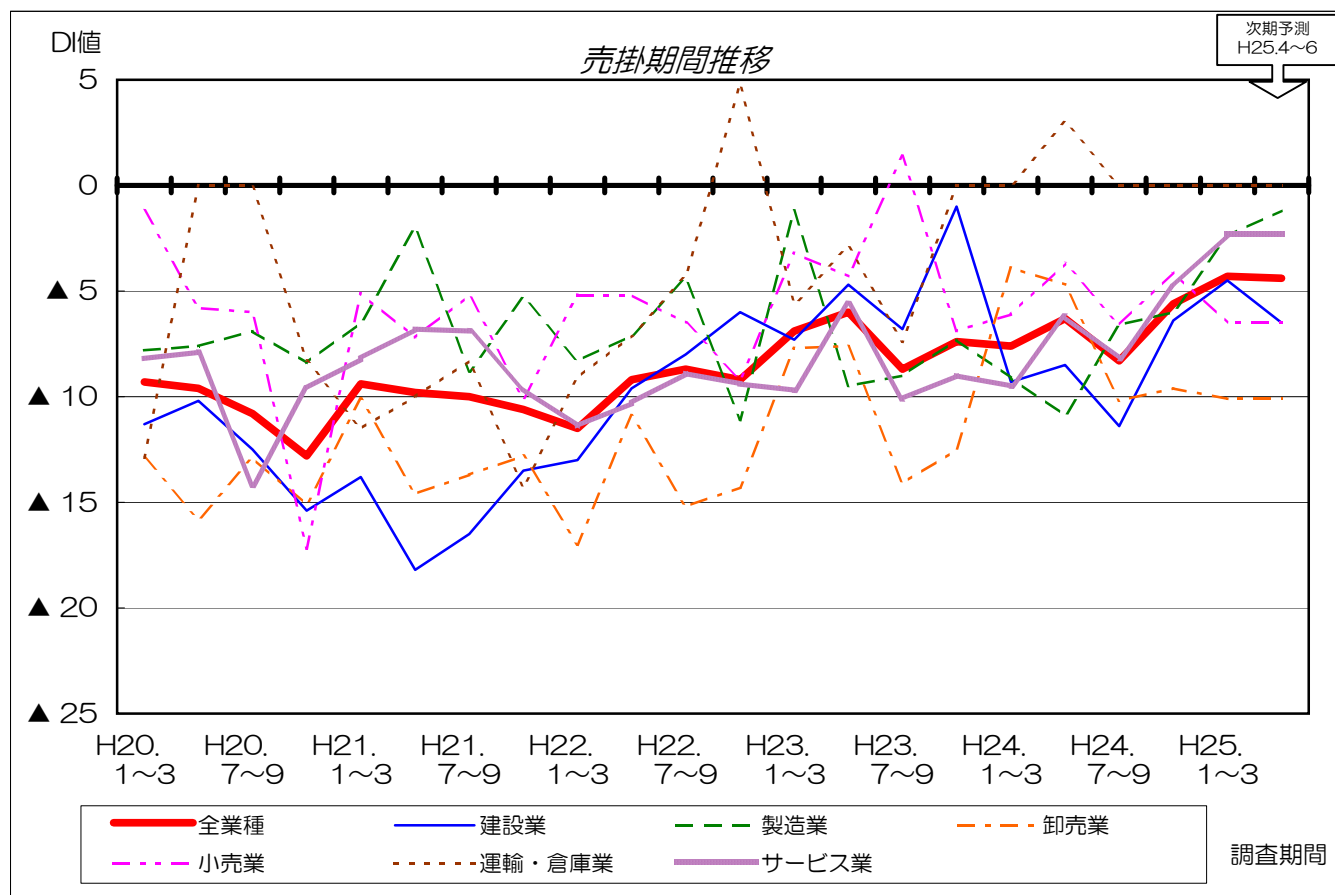
規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+1.5ポイント（前期DI値▲6.1）と改善した一方、大企業では前期比±0.0ポイント（同0.0）の横ばいとなった。

次四半期予測DI値については▲4.4となっており、今期比-0.1ポイントとはほぼ横ばいの見込みとなっている。

《 売掛期間(前年同期と比較して)》

(単位 %)

	今四半期(25年1~3月期)実績					次四半期(25年4~6月期)予測				
	短縮化	不変	長期化	未記入	DI値	短縮化	不変	長期化	未記入	DI値
全業種	1.5	88.6	5.8	4.1	▲4.3	0.7	81.8	5.1	12.4	▲4.4
建設業	2.8	85.3	7.3	4.6	▲4.5	1.8	80.7	8.3	9.2	▲6.5
製造業	0.0	97.6	2.4	0.0	▲2.4	0.0	94.0	1.2	4.8	▲1.2
卸売業	1.0	85.9	11.1	2.0	▲10.1	1.0	76.8	11.1	11.1	▲10.1
小売業	0.0	91.9	6.5	1.6	▲6.5	0.0	82.3	6.5	11.3	▲6.5
運輸・倉庫業	0.0	97.2	0.0	2.8	0.0	0.0	86.1	0.0	13.9	0.0
サービス業	2.3	85.7	4.6	7.4	▲2.3	0.5	79.3	2.8	17.5	▲2.3
中小企業	1.4	88.6	6.0	4.0	▲4.6	0.4	81.5	5.3	12.9	▲4.9
大企業	2.6	89.5	2.6	5.3	0.0	5.3	86.8	2.6	5.3	2.7



8. 資金繰り

《僅かながら改善、次期予測は悪化へ》

資金繰りについては、「楽である」と回答した企業は5.9%、「苦しい」と回答した企業は19.3%、「不変」と回答した企業は71.6%となっており、DI値は▲13.4（前期DI値▲14.3）と前期比+0.9ポイントと僅かながら改善となった。

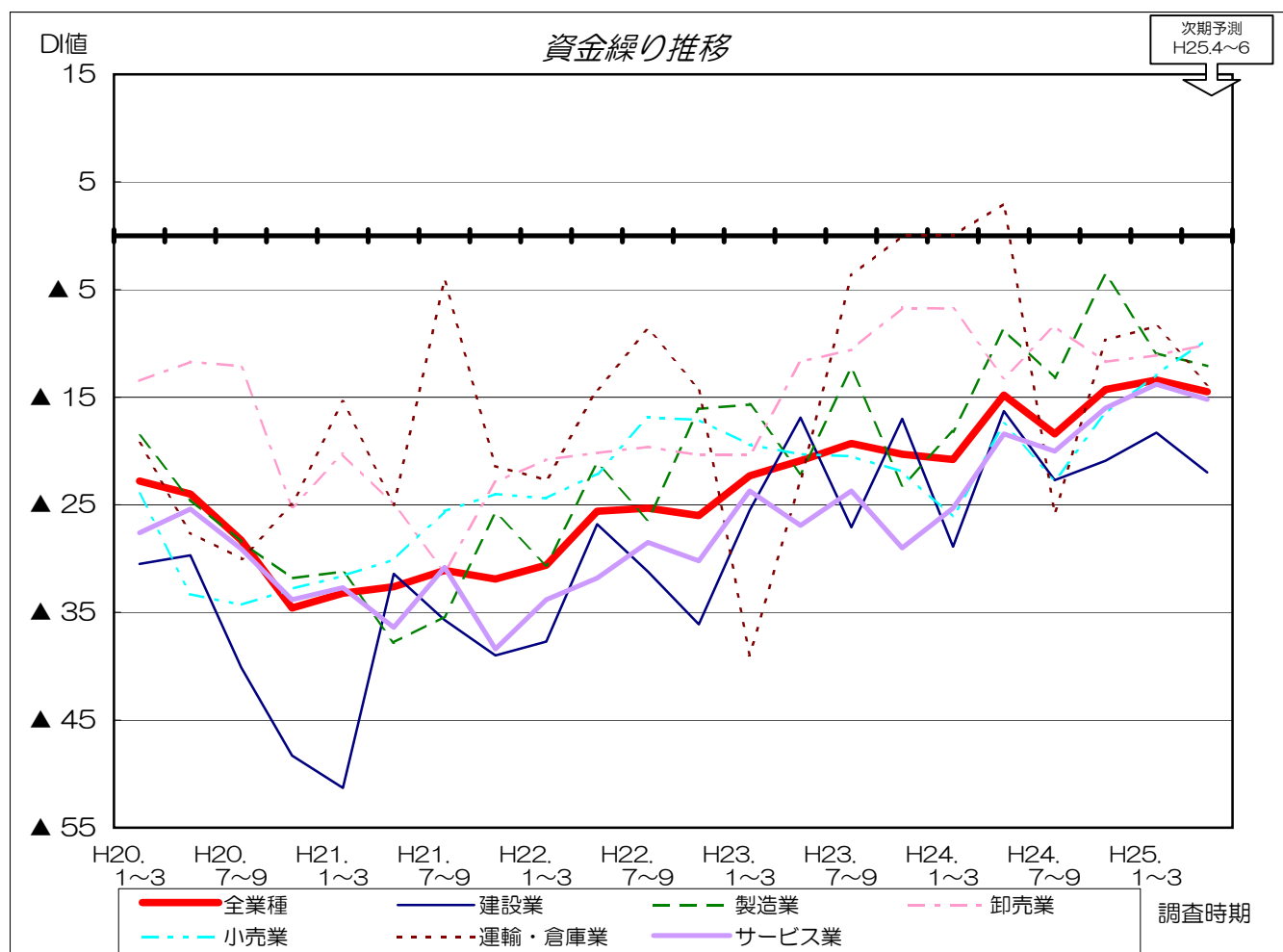
業種別に対前期比でDI値を見ると、小売業が+3.6ポイント、建設業+2.6ポイント、サービス業+2.2ポイント、運輸・倉庫業+1.3ポイント、卸売業+0.6ポイントと改善したものの、製造業では、-7.3ポイントの悪化となった。

規模別のDI値を見ると、中小企業は前期比+0.8ポイント（前期DI値▲14.8）、大企業は前期比+5.6ポイント（前期DI値▲8.3）とともに改善となった。

《 資金繰り(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(25年1~3月期)実績					次四半期(25年4~6月期)予測				
	楽である	不変	苦しい	未記入	DI値	楽になる	不変	苦しくなる	未記入	DI値
全業種	5.9	71.6	19.3	3.1	▲13.4	4.8	64.9	19.3	11.1	▲14.5
建設業	3.7	71.6	22.0	2.8	▲18.3	2.8	65.1	24.8	7.3	▲22.0
製造業	3.6	80.7	14.5	1.2	▲10.9	3.6	74.7	15.7	6.0	▲12.1
卸売業	3.0	80.8	14.1	2.0	▲11.1	2.0	73.7	12.1	12.1	▲10.1
小売業	8.1	69.4	21.0	1.6	▲12.9	8.1	62.9	17.7	11.3	▲9.6
運輸・倉庫業	8.3	72.2	16.7	2.8	▲8.4	5.6	61.1	19.4	13.9	▲13.8
サービス業	8.3	64.5	22.1	5.1	▲13.8	6.5	58.1	21.7	13.8	▲15.2
中小企業	6.2	70.6	20.2	3.0	▲14.0	5.1	63.0	20.4	11.4	▲15.3
大企業	2.6	86.8	5.3	5.3	▲2.7	0.0	92.1	2.6	5.3	▲2.6



9. 100万円以上の新規借入

100万円以上の新規借入を「行った」とする企業は37.8%（前期44.5%）と前期比で-6.7%の減少となった。一方で、「行っていない」とする企業は60.1%（前期53.9%）と前期比で+6.2%の増加となった。

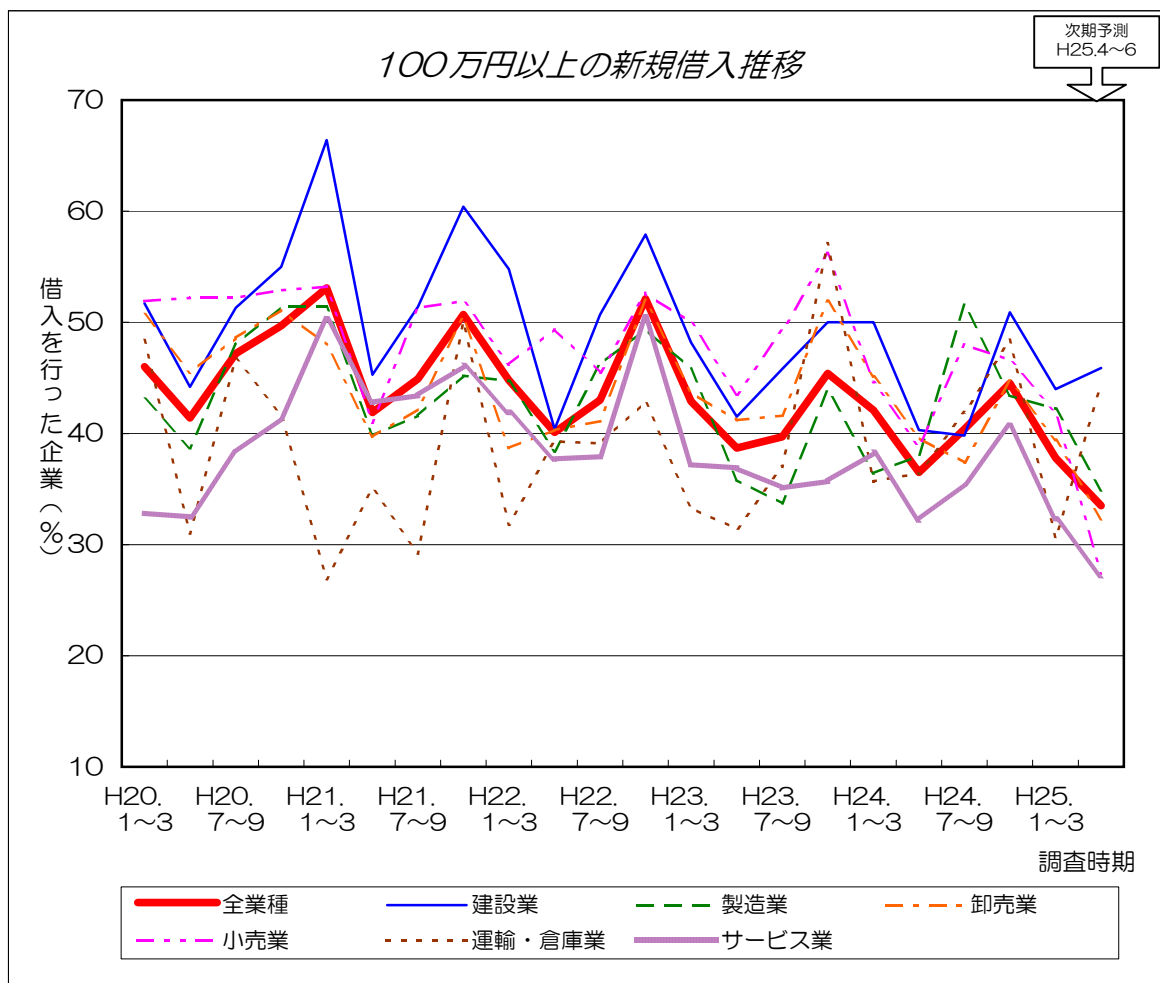
資金用途については、「運転」74.2%、「運転・設備」12.7%、「設備」7.9%という内訳になっている。

次四半期については、「行う予定」とする企業は33.5%、「行わない」とする企業は59.6%となっている。

《 100万円以上の新規借入 》

（単位 %）

	今四半期(25年1~3月期)実績			次四半期(25年4~6月期)予測		
	行った	行っていない	無回答	行う予定	行わない	無回答
全業種	37.8	60.1	2.1	33.5	59.6	6.9
建設業	44.0	53.2	2.8	45.9	49.5	4.6
製造業	42.2	57.8	0.0	34.9	62.7	2.4
卸売業	39.4	56.6	4.0	32.3	58.6	9.1
小売業	41.9	54.8	3.2	27.4	62.9	9.7
運輸・倉庫業	30.6	69.4	0.0	44.4	50.0	5.6
サービス業	32.3	65.9	1.8	27.2	64.5	8.3
中小企業	37.7	60.4	1.9	32.6	60.7	6.7
大企業	39.5	55.3	5.3	47.4	42.1	10.5



100万円以上の新規借入資金使途

(単位 %)

	今四半期100万円以上の 新規借入の資金使途(実績)				次四半期100万円以上の 新規借入予定の資金使途(予測)			
	運転資金	運転設備	設備資金	無回答	運転資金	運転設備	設備資金	無回答
全業種	74.2	12.7	7.9	5.2	70.4	13.3	12.3	3.9
建設業	91.7	2.1	4.2	2.1	90.0	4.0	6.0	0.0
製造業	71.4	20.0	5.7	2.9	62.1	17.2	17.2	3.4
卸売業	66.7	15.4	10.3	7.7	65.6	21.9	12.5	0.0
小売業	76.9	19.2	3.8	0.0	64.7	11.8	11.8	11.8
運輸・倉庫業	36.4	36.4	27.3	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
サービス業	72.9	8.6	8.6	10.0	67.8	11.9	11.9	8.5
中小企業	76.2	10.7	7.9	5.1	73.0	11.9	11.9	3.2
大企業	46.7	40.0	6.7	6.7	44.4	27.8	16.7	11.1

10. 100万円以上の設備投資

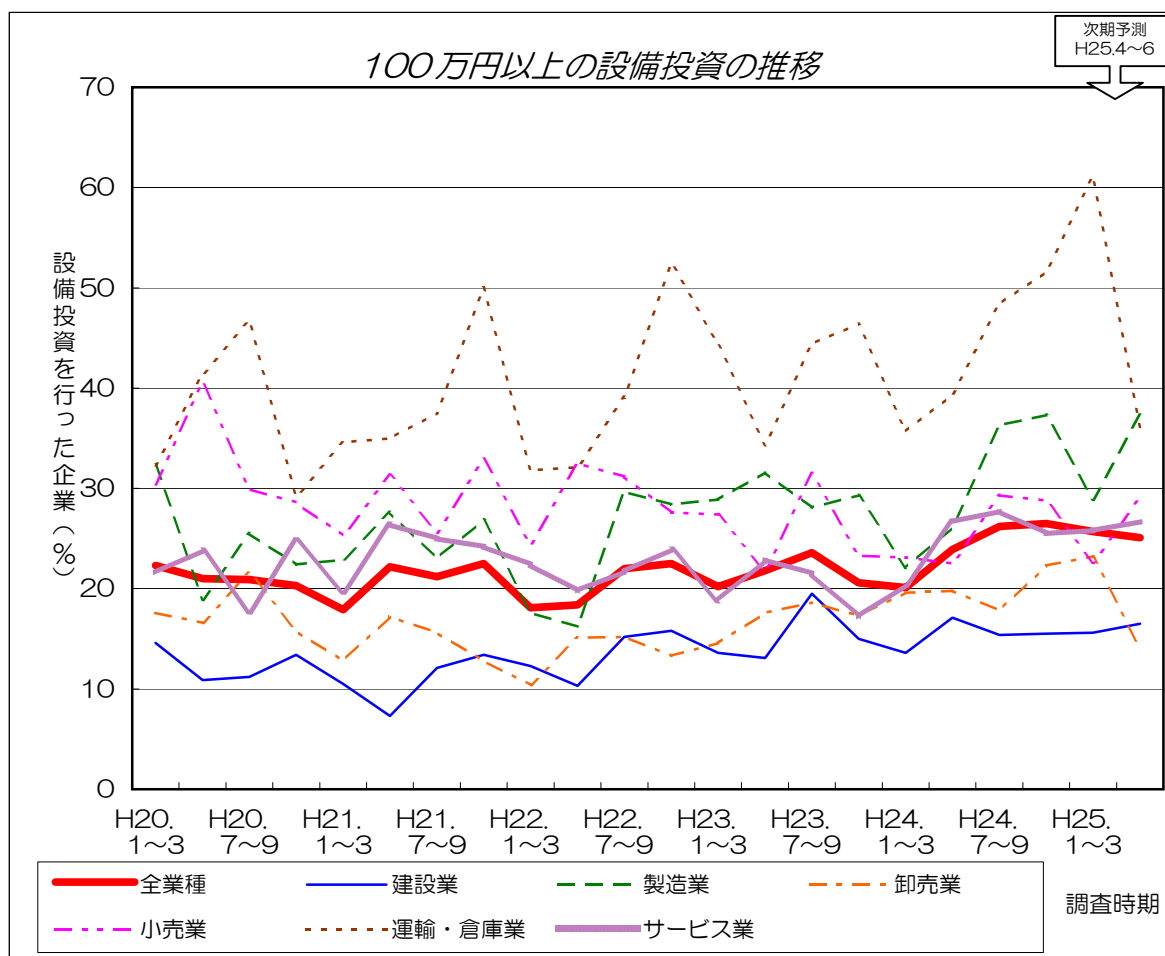
100万円以上の設備投資を「行った」とする企業は25.7%、「行ってない」とする企業は69.3%となっており、その投資内容については、「新規・更新」35.3%、「新規」25.0%、「更新」33.3%という内訳になった。

次期予測については、「行う予定」とする企業は25.1%、「行わない」とする企業は65.8%であり、その投資内容については、「新規・更新」34.2%、「新規」21.1%、「更新」35.5%となっている。

《 100万円以上の設備投資 》

(単位 %)

	今四半期(25年1~3月期)実績			次四半期(25年4~6月期)予測		
	行った	行ってない	無回答	行う予定	行わない	無回答
全業種	25.7	69.3	5.0	25.1	65.8	9.1
建設業	15.6	81.7	2.8	16.5	77.1	6.4
製造業	28.9	69.9	1.2	37.3	59.0	3.6
卸売業	23.2	69.7	7.1	14.1	75.8	10.1
小売業	22.6	71.0	6.5	29.0	59.7	11.3
運輸・倉庫業	61.1	33.3	5.6	36.1	50.0	13.9
サービス業	25.8	68.2	6.0	26.7	62.7	10.6
中小企業	23.2	71.8	4.9	23.1	67.8	9.2
大企業	63.2	31.6	5.3	55.3	36.8	7.9



100万円以上の設備投資

(単位 %)

	今四半期100万円以上の 設備投資の資金使途(実績)				次四半期100万円以上の 設備投資計画の資金使途(予測)			
	新規	新規、更新	更新	無回答	新規	新規、更新	更新	無回答
全業種	25.0	35.3	33.3	6.4	21.1	34.2	35.5	9.2
建設業	35.3	29.4	35.3	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7
製造業	16.7	41.7	37.5	4.2	19.4	29.0	45.2	6.5
卸売業	26.1	39.1	26.1	8.7	28.6	42.9	21.4	7.1
小売業	28.6	35.7	21.4	14.3	27.8	27.8	22.2	22.2
運輸・倉庫業	13.6	36.4	45.5	4.5	23.1	38.5	38.5	0.0
サービス業	28.6	32.1	32.1	7.1	19.0	36.2	37.9	6.9
中小企業	25.0	33.3	35.6	6.1	22.9	31.3	36.6	9.2
大企業	25.0	45.8	20.8	8.3	9.5	52.4	28.6	9.5

11. 当面の経営上の問題点

当面の経営上の問題点としては、「受注、販売競争の激化」51.2%、「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」46.2%、「営業利益の低下」39.1%の3項目を指摘する傾向が続いており、全業種ともほぼ3項目に集中している。

他に指摘が集中した項目として、「同業者、類似店、大型店の進出」が全業種で13.7%に対し小売業では41.9%、「販売価格への転嫁難」が全業種で19.3%に対し卸売業では38.4%、製造業では32.5%と突出し、高水準となっているのが特徴である。

《 当面の経営上の問題点(複数回答可) 》

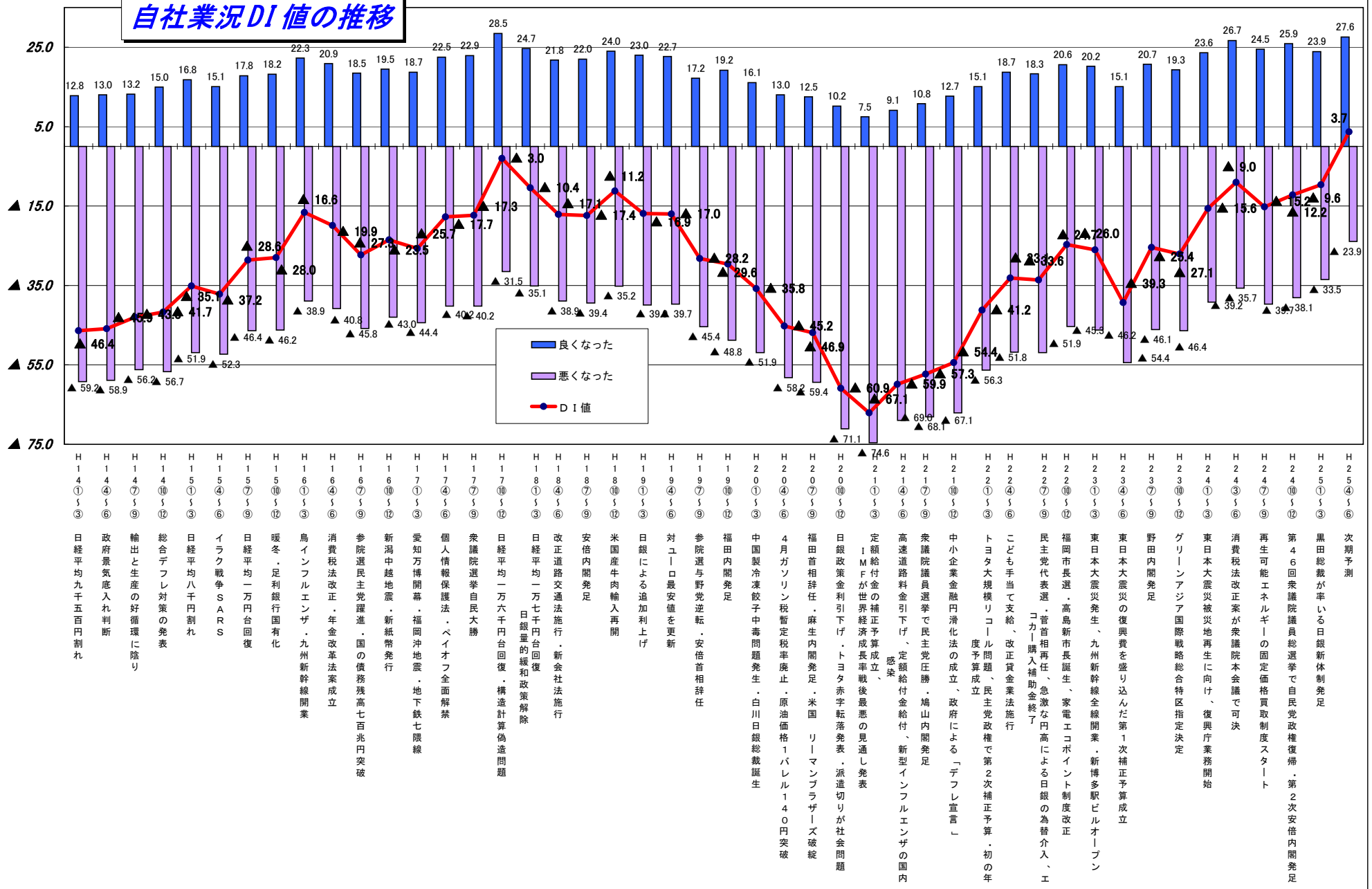
(単位 %)

問題点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	の受注 激化、 販売競争	び額売 悩、上 み工額 事、生 高の産 伸	出店同 、業者 、大型 、店類 の進	官公需 要の停 滞	輸 出不 振	元請 の減 少	低操 下業 率、 稼働 率	難原 材高 、入 手	の出 荷下 げ要 請	過 剰在 庫	嫁販 難売 価 格へ の転	増難販 加、売 不代 良金 債の 権回 の収	化売 、掛 手金 の長 期
全業種	51.2	46.2	13.7	11.1	1.8	5.6	4.1	19.0	11.7	4.3	19.3	3.6	5.1
建設業	61.5	56.0	4.6	22.0	0.0	15.6	2.8	21.1	7.3	0.0	8.3	3.7	9.2
製造業	57.8	36.1	4.8	9.6	3.6	1.2	9.6	31.3	15.7	6.0	32.5	0.0	2.4
卸売業	49.5	46.5	10.1	10.1	5.1	4.0	2.0	26.3	17.2	10.1	38.4	10.1	10.1
小売業	50.0	40.3	41.9	4.8	0.0	0.0	1.6	17.7	12.9	9.7	14.5	4.8	4.8
運輸・倉庫業	22.2	41.7	11.1	2.8	5.6	2.8	5.6	30.6	13.9	0.0	11.1	0.0	0.0
サービス業	49.3	47.5	15.7	9.7	0.5	5.1	4.1	8.3	9.2	2.3	13.8	2.3	2.8
中小企業	50.0	46.1	13.6	11.1	1.6	5.8	4.0	19.2	10.9	4.4	19.0	3.9	5.5
大企業	68.4	47.4	15.8	10.5	5.3	2.6	5.3	15.8	23.7	2.6	23.7	0.0	0.0

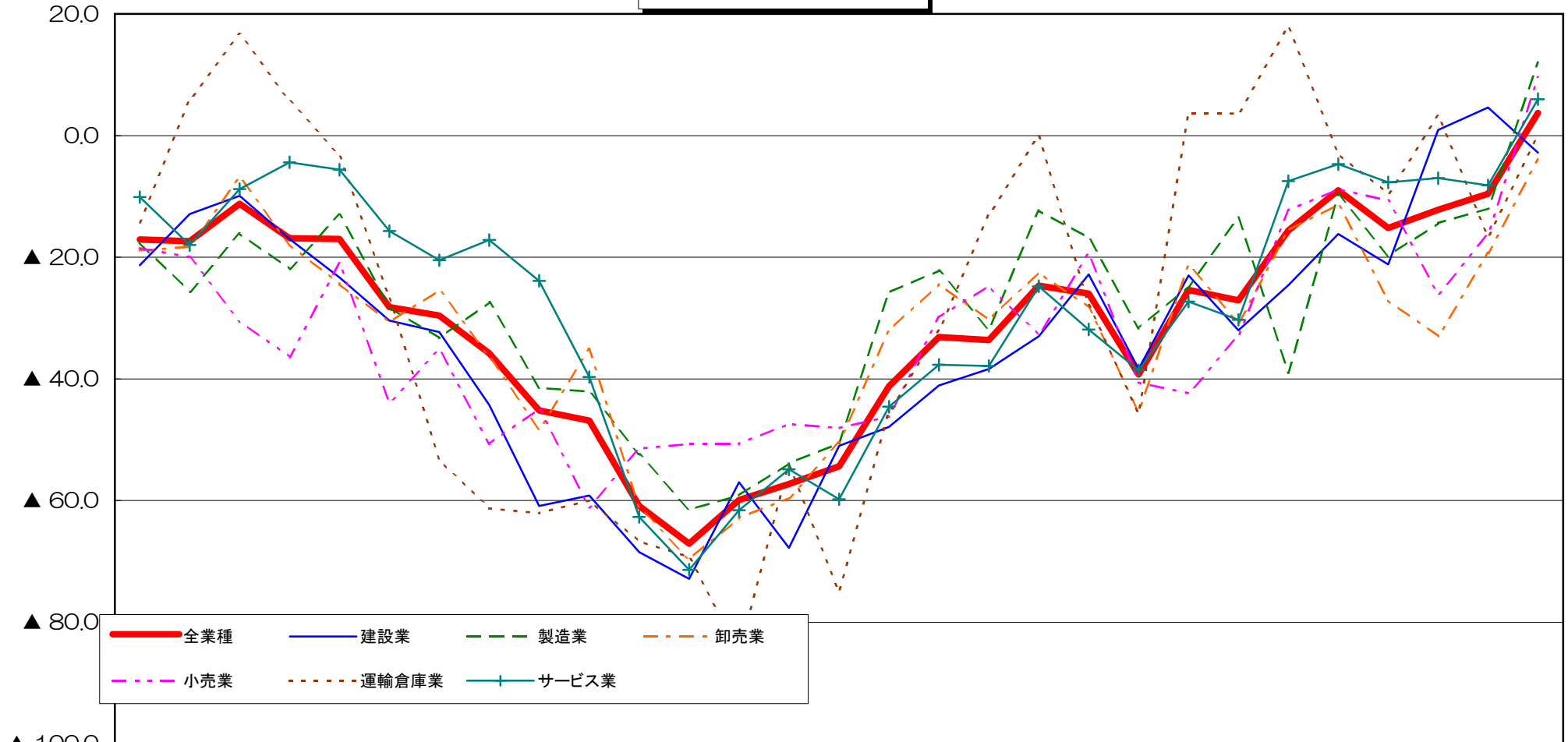
問題点	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	経費 の増 加	営 業利 益の 低下	不隘店 足、舗 、駐 車工 場場 用の 地狭	代化、 舗、 の老 朽化 、設 備過 近	が家 り賃 地代 の値 上	化難人 、材 定難 、性 求の 人 悪	費人 増手 過 剩、 人 件	対労 策務 管 理、 組 合	資 金借 入 難	金 利負 担増 加	難情 報不 足、 人 材	そ の 他	無 回 答
全業種	20.6	39.1	2.5	8.1	1.3	24.1	7.1	5.0	6.9	4.6	4.3	2.6	3.8
建設業	19.3	49.5	0.0	0.9	0.0	28.4	4.6	5.5	5.5	8.3	5.5	0.9	1.8
製造業	15.7	31.3	4.8	12.0	0.0	9.6	3.6	1.2	6.0	2.4	1.2	2.4	4.8
卸売業	19.2	31.3	3.0	4.0	2.0	14.1	3.0	4.0	6.1	4.0	3.0	3.0	6.1
小売業	12.9	33.9	8.1	16.1	3.2	21.0	11.3	4.8	3.2	4.8	4.8	4.8	1.6
運輸・倉庫業	30.6	33.3	0.0	5.6	5.6	27.8	5.6	8.3	2.8	5.6	2.8	0.0	5.6
サービス業	24.4	42.9	1.4	10.1	0.9	32.3	10.6	6.0	10.1	3.7	5.5	3.2	3.7
中小企業	21.0	40.1	2.6	8.5	1.4	24.5	7.4	4.9	7.2	4.8	4.2	2.6	4.0
大企業	15.8	23.7	0.0	2.6	0.0	18.4	2.6	5.3	2.6	2.6	5.3	2.6	0.0

自社業況の景況判断推移（「良くなった」「悪くなった」別、時代背景参考）

自社業況DI値の推移



自社業況DI値の推移



	H18.4~6	H18.7~9	H18.10~12	H19.1~3	H19.4~6	H19.7~9	H19.10~12	H20.1~3	H20.4~6	H20.7~9	H20.10~12	H21.1~3	H21.4~6	H21.7~9	H21.10~12	H22.1~3	H22.4~6	H22.7~9	H22.10~12	H23.1~3	H23.4~6	H23.7~9	H23.10~12	H24.1~3	H24.4~6	H24.7~9	H24.10~12	H25.1~3	H25.4~6	
全業種	▲ 17.1	▲ 17.4	▲ 11.2	▲ 16.9	▲ 17.0	▲ 28.2	▲ 29.6	▲ 35.8	▲ 45.2	▲ 46.9	▲ 60.9	▲ 67.1	▲ 59.9	▲ 57.3	▲ 54.4	▲ 41.2	▲ 33.1	▲ 33.6	▲ 24.7	▲ 26.0	▲ 39.3	▲ 25.4	▲ 27.1	▲ 15.6	▲ 9.0	▲ 15.2	▲ 12.2	▲ 9.6	3.7	
建設業	▲ 21.3	▲ 12.9	▲ 9.9	▲ 17.0	▲ 23.3	▲ 30.4	▲ 32.3	▲ 44.3	▲ 60.9	▲ 59.2	▲ 68.5	▲ 72.9	▲ 57.0	▲ 67.8	▲ 51.0	▲ 47.9	▲ 41.1	▲ 38.4	▲ 33.0	▲ 22.8	▲ 38.4	▲ 23.0	▲ 32.0	▲ 24.6	▲ 16.2	▲ 21.2	0.9	4.6	▲ 2.8	
製造業	▲ 17.6	▲ 25.7	▲ 16.1	▲ 21.9	▲ 13.0	▲ 28.2	▲ 33.3	▲ 27.4	▲ 41.5	▲ 42.1	▲ 52.4	▲ 61.5	▲ 59.2	▲ 53.9	▲ 50.6	▲ 25.8	▲ 22.2	▲ 31.9	▲ 12.3	▲ 16.8	▲ 31.7	▲ 24.8	▲ 13.5	▲ 39.0	▲ 9.7	▲ 19.8	▲ 14.4	▲ 12.0	12.0	
卸売業	▲ 18.9	▲ 18.3	▲ 6.9	▲ 17.9	▲ 24.4	▲ 30.7	▲ 25.4	▲ 36.4	▲ 48.3	▲ 35.1	▲ 61.1	▲ 69.7	▲ 62.9	▲ 59.6	▲ 50.5	▲ 32.1	▲ 24.4	▲ 30.3	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 45.4	▲ 21.3	▲ 30.8	▲ 15.6	▲ 11.3	▲ 27.1	▲ 33.0	▲ 19.3	▲ 4.0	
小売業	▲ 18.5	▲ 20.0	▲ 30.5	▲ 36.4	▲ 21.0	▲ 43.9	▲ 35.2	▲ 50.7	▲ 44.9	▲ 61.1	▲ 51.5	▲ 50.7	▲ 50.7	▲ 47.4	▲ 48.1	▲ 46.2	▲ 29.9	▲ 24.7	▲ 32.8	▲ 28.4	▲ 19.4	▲ 40.6	▲ 42.4	▲ 32.9	▲ 12.3	▲ 8.8	▲ 10.7	▲ 26.1	▲ 16.2	9.6
運輸倉庫業	▲ 14.3	5.9	16.7	5.7	▲ 3.2	▲ 26.7	▲ 53.3	▲ 61.3	▲ 62.1	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 69.3	▲ 85.0	▲ 54.1	▲ 75.0	▲ 45.4	▲ 32.1	▲ 13.0	0.0	▲ 27.8	▲ 45.7	3.7	3.6	17.9	▲ 3.0	▲ 9.6	3.3	▲ 16.6	0.0	
サービス業	▲ 10.1	▲ 18.0	▲ 8.8	▲ 4.4	▲ 5.6	▲ 15.7	▲ 20.5	▲ 17.2	▲ 23.9	▲ 39.7	▲ 62.7	▲ 71.4	▲ 61.6	▲ 54.9	▲ 59.8	▲ 44.6	▲ 37.7	▲ 37.9	▲ 24.8	▲ 31.9	▲ 38.6	▲ 27.3	▲ 30.3	▲ 7.5	▲ 4.7	▲ 7.7	▲ 7.0	▲ 8.2	6.0	